

【様式第 4 号】

令和 7 年度 第 4 回 保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会 相談支援部会（定例会） 議事録	
日 時	令和 7 年 7 月 25 日（金） 15:30 ～ 17:30
開催場所	保土ケ谷区役所 401 会議室
出席者	若葉台特別支援学校、サポートセンターオリーブ、十愛病院、西部就労、ゆめ、ハーモニー かのん相談室、てらん広場、いわまワークス、発達障害者支援 C、いっしょ、 たちほどがや、延命法律事務所、光の丘、コンシェル、エススタイル、トイロ、地域生活 支援センター、タキオンネクスト、常盤台病院、コベルプラス天王町、西部療育センター、 恵和、わおん、光の丘、夢 21、区、生活 SC、基幹 ※敬省略 ◆受付＝基幹）、区） 記録＝生活 SC 進行管理＝基幹
欠席者	幸陽園、なないろ、ウィング、オレンジ、かけはし、光風会、みらいライフ、いんどり西横 浜、更生相談所、包摂支援センター
開催形態	公開（傍聴人： 名） ・ 非公開
議 題	1、事務局より：相原部会長（15:30－15:35） ・開会のあいさつ ・新規事務局員紹介 2、勉強会Ⅰ ファシリテーションについて（15:35－17:20） ①二次相談機関の説明・自己紹介講義（15:35～15:45） ・共生会はなみずき 黒川氏 北部 ・十愛病院 大泉氏 市内全域 ・光の丘 水越氏 ・横浜医療センター港南 加藤氏 重心が対象 ・同愛会てらん広場 溝部氏・池上氏 南部 *学齢期の相談先として、「くらす」に続き「みなと」も相談対応可能なので、他二次 相談含め活用して下さい！！ ②講義「会議に強くなるファシリテーション研修」（15:45－16:25） 講師：上村氏（二次相談機関：光の丘相談室） ☆ポイント 〈ファシリテーター〉 ・インストラクターとファシリテーターは異なる。 インストラクターはある程度答えを持っている。コーチングをして技術を教える。 ファシリテーターは気付き・学びを促進する。 ・発散・拡散（コミュニケーション系スキル）→収束・合意形成（思考系スキル）で チームをまとめる、動かしていく役割。 ・司会と板書の連携が大切。会議時間の上限は 90 分とされている。 ・レジメ作成はマスト 〈記録〉 ・記録（板書）はファシリテーショングラフィック！可視化して司会を補佐する。

会議は手元を書くではなく、みるを意識する。

- ・収束に向けた板書を意識。
- ・検討事項として、あがったテーマをまとめる。
- ・目標に向けてタイムフローで記載する
- ・いつまでに、誰が何をやるかまで明確にする！

③会議のデモンストレーション（16:25～16:50）

実演協力：二次相談機関の方 7名

会議チェックリストに記載し、付箋に転記、グループワーク。

③グループワーク（16:50～17:10）

テーマ「会議のデモンストレーション」の感想、ファシリテーションの際に活かしたいこと等）

④共有（17:10～17:20）

1 グループ

- ・あんなにきれいには板書するのは難しい。すごい。
- ・自己紹介から場づくりを行い、次第に沿って説明し、スムーズに話が展開し、誰も発言しないことなかった。
- ・司会・記録が目的・時間の確認を行っていた。
- ・Q&A、イラストマグネットがわかりやすかった。
- ・目的にあったところに下線、色分けができていてすごかった。

6 グループ

- ・1グループとほぼ同じ感想があがった。
 - ・アイスブレイクが、本人が安心して参加できるようになるので活用したい。
- ただし、そこで時間をとりすぎないように時間管理が必要。
- ・司会と板書でまとめる工夫をしていた
 - ・会議は準備が大切だと感じた。ご本人との関係性も含めてのぞんでいきたい。

☆黒川氏より補足説明

司会の位置はあえて真ん中にした。

初めての参加で、本人が中心になるよう、板書が見えやすいところに本人が座り、安心できるA事業所が隣に、一番セッションしやすい場所として司会は座った。

→状況、相談員のスキルとして座る場所は臨機応変に！

☆自分たちも体験したいという方、配布した研修資料をご参考に！ぜひご参加を！

⑤質疑応答

Q 相談員として会議で落しどころをつくっていつてしまうことがある。それは良いのか？

→構わない。ただ、グループの力動が変わり、利用者に対してメリットがあると感じた時には周りの意見を尊重していくことが大切。相談員として落しどころをつくっていき事もあるが、変更ありきで柔軟に対応する。

3、事業所訪問について

【8月の予定】➡ 8月6日（水）PM

8月22日（金）PM よこはま包摂

8月26日（木）AM

4、計画相談の実施状況

【計画相談の実施状況】R7年6月末実績（7月主任連絡会）※R7年5月との比較

	対象者数 (障福サ ービス＋ 地域相談 利用者)	計画相 談 決定数	計画相談未決定者				実施率 (計画 相談＋ 介護保 険利用 者)	事業 所数
			介護保険 利用者 (ケアプ ラン)	セルフ プラン 希望者	事業者 が 見つ か ら ない	そ の 他		
保土 ヶ谷	1814 (+11)	900 (+8)	87 (+0)	343 (+3)	474 (-2)	9	54.4% (+0.1)	23 (+0)
18区 計	28,997 (+115)	16,317 (+75)	1,481 (+4)	5,966 (+429)	5,163 (-15)	70	61.4% (+0.1)	280 (+1)

5、共有

・てらん広場より

入所依頼の件について

神奈川区・青葉区よりリストが届いた。旭区へ担当者が面談時に希望したため区へ問い合わせた。入所申し込みするとワーカーと面談設定となる。

・恵和より

区から意思確認の会議を開いてほしいと話があった。

・二次相談機関より

会議をもとに進めている状況 8月中旬までに申請が出ていないと10月1日選考にならない。対応が区によって異なるので、区に問い合わせることが大事。

・光の丘より

配布ファイルにてオンライン研修周知。ID・パスワード変更。

6、まとめ挨拶

相原部会長より

・次回予告

→8月は休会。9月の事例募集中のため、事務局から各参加者にお声掛けさせて頂く。

次回 相談支援部会

日時：令和7年9月26日（金）15：30～17：30

場所：保土ヶ谷区役所 401会議室

内容：事例検討Ⅱ グループスーパービジョン（GSV）の体験（実践編）